



10・12・23(木) 南NEWS NO53

☆2010年度ドリブルチャンピオン賞

○MF松尾 和輝 (マツオ カズキ) 君
(J rユース2年生)

ターンと相手への仕掛けが昨年と比べても速くなり、ゴールを狙う積極的な姿勢が多く見られる様になりました。



○片寄 安奈さん (少女6年生)

片寄さんのドリブルの特徴はスピードとキレ。ドラックバック、シザーズ、マッシュューズにクライフターンを組み合わせたカミソリのようなドリブルは男子に対しても十分に通用すると思います。これからももっともって技を磨いて高いレベルを目指して下さい。午後練では男女みんなをリードする存在です。

○小澤 直樹君 (6年生)

常に5つ観ることを意識し、突破のドリブル、キープのドリブル、展開のドリブルを選択し、的確に判断してゴールを奪う事も意識できています。白百合招待では中盤で一步も引けを取らず、南6年生招待でもキャプテンとしてチームを鼓舞し、何度もスライディングタックルを行いハードワークできました。

○加藤 周君 (5年生)

抜くドリブル、かわすドリブル、展開のドリブルができます。むさしのリーグでの右・左と連続の椅子の形で相手を抜き去りGKもかわしてのゴール、狭間戦の中盤で相手を3人抜いたドリブルから得点につながったスルーパス、どれも見事でした。シンプルに相手をおかわしていくドリブルも素晴らしいと思います。

午後練で力をつけています。試合でのさらなるブレイク・爆発が楽しみです。

○荻沢 勇希 君 (5年生)

スピード豊かで切れのあるドリブルが特徴です。のってるときはそこにストップゴー、ダブルタッチなどスピードと技の変化を加えてディフェンダーを抜き去り、翻弄します。今年、何度もそういうシーンが観られました。南多摩戦の左からのドリブルシュートは見事でした。今後、更に多彩な技を身につけ、常に手のつけられないドリブラーを目指してください。

○小林 雄翔君 (4年生)

スピードのあるドリブルで相手を一気に抜き去ります。ランウイズザボール、ダブルタッチ、マッシュューズの速さとキレはとても素晴らしいです。休まず通う午後練で更に磨きをかけています。これからの更なる向上がとても楽しみです。

○平山 悠里君 (4年生)

重心が低く足に吸い付く様なドリブルで相手を2、3人軽く抜くところはとても凄いです。相手と1対1の時はダブルタッチ、マッシュューズ、シザーズ、マルセイユルーレット、ビックブリッジなどの技で抜く事に積極的にチャレンジしています。午後練で見せる技の切れはみんなの手本になります。常に、より上手くなろうという意欲が感じられます。

○前川 遙斗君 (2年生)

ダブルタッチ、ビックブリッジ、ストップゴー、椅子の形、アウトサイドのターン、どれも見事です。相手を抜いてからのランウイズザボール、この1年でいちばん成長したと思います。午後練でのGAMBARIが実っています。

第5回 湯殿川カップ

南八王子レッドが見事優勝を勝ち取って・・・

○大会経過

予選リーグは3勝1敗の2位で勝ち上がり、トーナメント1回戦は石川中Bと1-1から終了30秒前の劇的ゴールで勝利。

準決勝は八王子FCと0-0延長の末PK戦、高殿君の好セーブで3-2の勝利。

決勝の石川中Aは今年の八王子市新人戦優勝チームです。開始から気合の入ったプレーが多く「この試合は違う！」と感じさせる南の選手達。10分後、相手ボールを山崎君がカットしDFを振り切りゴール左隅に先制点をあげる。その後は実に冷静な中盤の守備で相手ユースを押しさえ込み石川中Aにほとんど効果的な攻撃をさせなかった。皆で勝ち取った見事な勝利でした。

以下はJ rユース2年生担当コーチ 五味洋平君 (J rユース1期生) と千野駿介君 (J rユース2期生) とのコメントです。大学生である2人は、勉強をしながら休日南の後輩達を一生懸命指導してくれています。

by J rユース松田監督

「実はこの大会の秘かな目標が優勝でした(笑)が、まさか本当に成し遂げてしまうとは・・・正直だれも予想していませんでした。試合ごとに成長する彼らの姿はとても輝いていました。試合終了のホイッスルを聞いて思わず熱いものがこみ上げてきましたが、何より2年生のやりきったという顔がとても誇らしく思いました。このまま伸び伸びとサッカーを楽しみ成長して行ってほしいです。優勝おめでとう。」

by J rユース2年生担当コーチ 五味洋平君 (J rユース1期生)

今大会、選手たちは初戦こそ落とすものの、徐々にチームとしてまとまり始め苦しい戦いを勝ち抜いて見事優勝を飾ってくれました。その姿はコーチとしても興奮を抑えられずにはいられないほどでした。この優勝は、相手との差を見せつけられながらも必死に相手を追いかけ、一人一人が自分の役割をこなしてくれた結果、得られたものであり、彼らの今後のサッカー人生に大きな影響を与えるものと思います。選手たちの栄誉をたたえたいと思います。おめでとう。

by J rユース2年生担当コーチ 千野駿介君 (J rユース2期生)

予選リーグ

- V S 陵南中 1 - 2 ●
- V S 第六中 2 - 1 ○
- V S 七国中 2 - 0 ○
- V S 藤野中A 2 - 0 ○

決勝トーナメント

- 1回戦
V S 石川中B 2 - 1 ○
- 準決勝
V S 八王子FC 0 - 0 (PK 2 - 3) ○
- 決勝
V S 石川中A 1 - 0 ○



優勝！！ おめでとう！！

